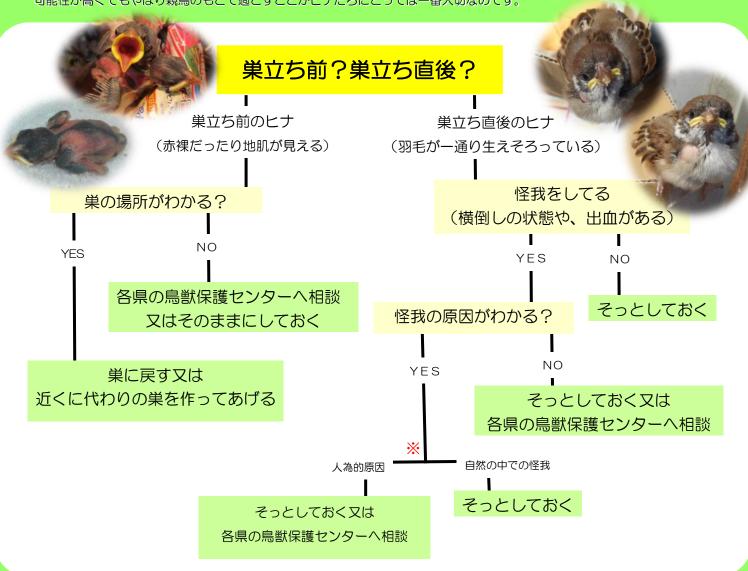
## 鳥のヒナを見つけたらどうしたらいいの?

野鳥のヒナを見かけたら、どうしたらいいのでしょう?ぽつんと1羽でじっとしていたら「かわいそう!たすけてあげよう」 そう思うのは誰にでもあるものです。でも**ちょっとまって!!**その子は本当に助けが必要なのでしょうか!? 野鳥のヒナの多くはまだ飛べないうちに巣立ちをします。そこから少しずつ飛ぶ練習や餌の採り方を親鳥から学んでいきます。もし見つけたヒナがその巣立びなだったならきっと近くで親鳥たちがみています。助ける前にちょっとだけ考えてみてください。 また、ヒナが怪我をしていても親鳥が見守っているのに引き離すことは本当によいことなのでしょうか?怪我をして死んでしまう 可能性が高くてもやはり親鳥のもとで過ごすことがヒナたちにとっては一番大切なのです。





## 人為的原因

((例))

汚染物付着(粘着剤、油脂類)

襲撃(ネコ、犬)

衝突(ガラス、建物など)

絡まり(農業用ネット、釣り糸、ルアー)

交通事故

罠

中毒(農薬、鉛)

駆除

## 自然の中での怪我

((例))

ヘビや猛禽類などによる襲撃

生存競争(兄弟に落とされたなど)

岡山県鳥獣保護センター

Tel: 086-252-2131 (9:00~17:00)

まずはご相談ください。